

Face to Face

〔フェイストゥ フェイス〕
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol. 168
TAKE FREE

発行
星野新聞堂
www.shinbundo.com

2020
12月号
December



Face to Face Talk

ここに、おくりもの

川村病院 緩和ケア病棟 | いまここ |

医師 大木 学
Manabu Oki

がんなどの生命を脅かす病気による身体的・心理的問題を把握し、そこから生じる苦痛を和らげながら生活の質の維持向上を図る、緩和ケアというアプローチがある。富士市の川村病院内に今年6月にオープンした緩和ケア病棟「いまここ」。建物の内外には樹木がふんだんに用いられ、陽光が差し込む中庭を眺めていると、自然の中に身を置いているかのような温かさを感じられる。両端の記号「|」はそれぞれ、過去と未来を表しており、その間にある「いま」「ここ」に思いを致し、利用者それぞれのありたい姿に寄り添える空間づくりを目指している。この施設で緩和医療部長を務める^{おおき まなぶ}大木学さんは、フリーの医師で写真家という異色の経歴の持ち主でもある。西洋医療の本流を学び、がん治療の最前線で奮闘してきた日々の中で、大木さんが抱いたのは、「病気とは何か？」という根源的な問いだった。命の本質を探し求める思索の旅で、大木さんが見つけたかけがえのないギフトとは――。

「いまここ」とはどのような場所ですか？

「医療の進歩に伴い、がん患者さんが長く生きることが可能になってきた反面、生存していても心身の苦しみを抱えたままでは、充実した毎日を送ることはできません。がんそのものの治療と並行して診断時から行なわれる緩和ケアは、今後より一層重視されていく分野です。|いまここ|では、悪性腫瘍と診断され、かつ治癒を目指した積極的な治療を希望されない、いわゆる末期がんの患者さんの入院療養をおもな対象としています。延命的な治療を強いるよりも、がんの進行はある程度自然の流れに任せながら、それに伴う痛みや吐き気、倦怠感など、身体的につらい症状を取り除いていくこと。そしてなにより、人生最後の時間を穏やかに、自分らしく過ごしていただくことが最大の目的です。丁寧な対話を通じて一人一人の思いに耳を傾け、尊重することを最優先に、リラックスできる環境の中で患者さんやご家族だけでなく、そこに関わる我々スタッフも含めて、互いに癒やされる場を提供したいと考えています。」



|いまここ|の中庭

医療の現場で医療従事者が癒やされるというのは、とても新鮮な表現ですね。

「現代社会においては死というものがなんとなく排除されている、見えないところに隠しておこうとされている風潮の中で、目の前にある命や死について真正面から考え、受け止めることが我々の仕事です。患者さんと深く接することで、医療従事者もまた、さまざまな気づきや癒やしを得ることになります。ここでは、亡くなられた患者さんについてスタッフ同士で語り合う『Life Viewing』という取り組みを行なっています。事例として振り返ることでケアの質を検証し、向上させるという目的もありますが、



それに加えて、患者さんに対して何ができただのか、また何ができなかったのか、医療従事者としての葛藤や後悔、自責の念も含めた率直な気持ちやエピソードを共有することで、我々自身が癒やされることが大切だと考えています。故人の安らかなご冥福を祈り、黙祷を捧げ、時には涙しながら思いを馳せる。そうした動的な心の交流そのものが、一つの大きな命なんだということを感じ取るための場でもあるんです。つまり、亡くなられた患者さんも生きているのです。医師や看護師が癒やす側、患者さんが癒やされる側というのは、表層的な捉え方に過ぎません。またそれは医療従事者やセラピストが陥りやすい錯覚でもあります。ケアを通じてスタッフも癒やしを経験することで、教科書的な処置だけでは対応できない疑問や矛盾に対して、想像力をもって取り組む姿勢、自律的な意識を身につけることができるんです。」

大木さんはこれまでフリーの医師として活動してきたそうですね。

「出身大学の関連病院で、おもに血液内科医として約20年間勤務していましたが、2016年に常勤医を辞めることにしました。白血病や悪性リンパ腫など、命に関わる深刻な病気を抱える患者さんの症状が改善して、社会復帰していく姿を見ることができるよう仕事はとてもやりがいがありました。ところがある時からふと、行き詰まりを感じ始めたんです。医師の仕事は病気を診断して、ベストと思われる治療をして、良くなる人もいれば悪くなる人もいる。基本的にはその繰り返しです。がんの場合、治療がうまくいっている時は『効きましたね、良かったですね』でいいんですが、治療がうまくいかない時、患者さんに大きな負担をかけながらも、外科手術、抗がん剤、

放射線と試した結果、最終的には『もうこれ以上やれる治療はありません』という内容の言葉を伝えることになるわけです。それ自体もつらいことではありますが、僕の中で疑問が生じたのは、そうやって医師の前から去っていった患者さんの一部がその後、いわゆる代替療法を含むさまざまなアプローチを通じて病気を治しているという事実についてです。もちろん西洋医療の手法が患者さんにとって有用な場合もたくさんあって、それを提供する医療従事者は日々最善を尽くしています。ただ、実際に別の方法で治った人がいる以上、西洋医療が全能である前提で『手遅れです』のひと言で片付けてしまうのは、患者さんからすべての可能性を摘み取ってしまうのではないかと、それはあまりにも傲慢で暴力的な行為なのではないかと、自問するようになりました。そこで病院以外でがんが治った人に話を聞きに行ったり、いろんなセラピーを自ら体験してみる中で、自分が知っている西洋医療の世界は、生命の営みのほんの一部でしかなかったとを感じるようになったんです。そう考えると、患者さんと接していても心のどこかで自分を疑う自分がいて、だんだん苦しくなってきたんです。このままでは患者さんにも失礼だし、なにより自分が自分を生きていないと感じて、病院での勤務はひとまず区切りをつけることにしました。」

写真家としての創作活動は、その頃から始めたのでしょうか？

「医師としてのあり方に迷いを感じていた頃、ふと自然を求める気持ちが湧いてきて、早朝に地元の練馬区にある石神井公園を訪れたんです。すると朝日がきれい^{しゃくじい}で、あまりの美しさに泣けてくるんですよ。さらに見渡すと、木々や虫の羽根が光を受けて輝い

緩和ケア病棟 | いまここ |

富士市中島327（川村病院内）
TEL：0545-61-5170（地域医療連携室）

|いまここ|公式ウェブサイト
<https://imacoco.kawamura-jp.jp>

緩和ケア病棟のブログ
www.ameblo.jp/kanwaimakoko



川村病院 緩和ケア病棟 | いまここ | 緩和医療部長

日本内科学会認定内科医 日本血液学会・専門医

1970（昭和45）年9月6日生まれ（50歳）

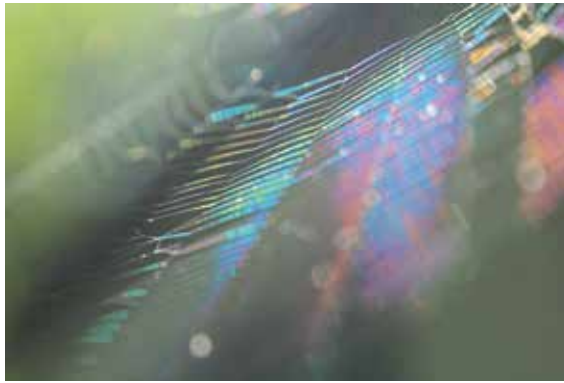
東京都練馬区出身・富士市在住

大木 学

おおき・まなぶ / 桐朋中・高、東京医科歯科大学医学部卒。都立駒込病院、武蔵野赤十字病院などで内科医として勤務した後、2016年に常勤医を辞め、フリーの医師に。地元である練馬区・石神井公園を拠点に写真家としての創作・講演活動を並行して展開。2017年、妻で音楽セラピストの華さんとともに『サロンまなは』を開業し、医師との対話に音や香りによる施術を融合させた癒やしの場を提供している。2020年6月より川村病院緩和ケア病棟 | いまここ | の開設当初より緩和医療部長として勤務。静岡県内4例目となる緩和ケア専門施設で地域医療の重要な一翼を担いながら、週末は東京に戻る二拠点生活で、自身の思いを発信する活動を精力的に続けている。



『みちる木』 ©Manabu Oki



『彩糸』 ©Manabu Oki



『震える羽』 ©Manabu Oki

ているんです。幼い頃から知っていたはずの場所なのに、満員電車で揺られて病院と家を往復する毎日の中で、身近な自然の中にこんなにも豊かで美しい営みがあることを、僕は知らずにいたんです。そして、ここにいる動物も植物も太陽も水も、まさしく自分を生きている、今を生きているなと感じたんです。この美しさを誰かに伝えたいと思うようになって、そこから本格的に写真を撮り始めました。知り合いの経営するレストランや市民ギャラリーで写真展を開催する中で、たくさんの人からいただいた感想もまた、それぞれに個性があって多彩だったんです。僕が撮った同じ写真を見ても、人によって解釈や受け止め方は違うんだなと感じた時にふと気づいたのが、写真も医療も同じで、自分はこれまで医療を一つの型に押し込んで捉えてしまっていたということでした。医療とは何か、そもそも病気とは何かを考える過程で、しだいに病気そのものへの見方も変わっていきました。もう一つ印象的だったのは、撮影中に朝日を浴びて虹のように輝くクモの巣を見た時です。それまではクモの巣なんて灰色で薄汚れていて、誰からも疎まれる存在だと思い込んでいましたが、視点を変えるだけでこんなにも美しく見えるのかと、心から感動したんです。僕にはこれが病気と重なって見えました。病気は絶対悪、かかったら負け、病院で見つかったらすぐに取り除かれるべきものと、多くの人が考えているけど、はたしてそうだろうか？ 病気になったことで、豊かな世界や人生の価値に気づけることがある。だとすれば、病気も一つのギフトなのではないかと。もちろんすべての人にそう言い切れるわけではありませんし、無理して思い込む必要ありません。ただ、先の見えない治療に行き詰まってつらい思いをしている患者さんに、その世界の見方は光明を与えてくれるかもしれないと感じたんです。」

緩和とは「自分を寛ぐ」こと

セラピストである奥様とともにカウンセリングやヒーリングを行なうサロンを開業され、緩和ケア医として「いまここ」に着任したのも、その気づきによる一連の流れなのですね。

「自分が本当に望んでいることは何なのかを考えていくと、病気が治る治らないよりも、もっと源流にあるものを知りたい、そこに携わりたいんだと気づいたんです。そこで投薬や治療などの医療行為を行わないカウンセリングや講演活動を中心としたスタイルに転じ、自宅近くで『サロンまなは』の運営を始めました。もともとリフレクソロジストの資格を持っていた妻も、音叉^{おんさ}を用いたセラピーに出会ったことで、より多彩な癒やしのセッションを提供できるようになりました。音叉というのは金属でできたU字型の器具で、特定の周波数の音や波動を発生させるためのものです。心身のバランスを整えて、深い癒やしにつながる瞑想状態へと誘います。現在も週末は東京で、サロンの活動を継続しています。この川村病院とのご縁は、副院長の川村雅彦先生ご夫妻と、共通の知人を介して知り合ったことがきっかけです。医療に対する考え方や目指したい方向性について大変共感していたので、今回のオファーをいただいたことは本当に光栄でした。じつは「いまここ」でも毎朝の回診時に、音による癒やしを提供しているんです。音叉ではなく金属製の筒でできたヒーリングパイプと呼ばれるものですが、心と身体を緩めてくれる周波数の音を鳴らすことができます。患者さんの反応や感想もさまざまで、お寺の鐘のよう心地いいと語る方もいれば、至福の気持ちに満たさ

れて涙を流す方もいます。克服ではなく調和を重んじる、新たな医療の象徴的な存在として、これからも続けていきたいと考えています。」

「克服から調和へ」という大木さんの言葉に、病気との接し方、そして生き方の真髄があるように感じます。

「どうせ末期だから、もうすぐ亡くなってしまうからと、終末期医療に対して暗いイメージを持つ人もいますが、たとえ亡くなることが不可避だとしても、患者さんご自身の中に灯っている光が、とてつもない輝きを放って見えることがあるんです。その光をしっかりと見つめて、残りの時間をかけて育てていく。そうすることで、病気というものが自分の人生を創造していくために与えられたギフトとして捉えることができるかもしれません。もちろんそれがすべてではありませんが、僕自身、その考え方がとてもしっくりくるんです。またこれは終末期医療に限った話ではありません。我々一人一人にはそれぞれの視点があって、音叉で例えるなら、誰もが自分だけの周波数、オリジナルの音を持っているんです。周りの音を羨ましがったり、真似しようとする必要はありません。ありのままの自分を生きている時に、自分だけの最高の音が鳴る。たとえ今日が人生最後の日でも、それに気づくことができた人の生涯は、実りあるものだったといえるのではないのでしょうか。」

Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino

Text & Photography/Kohei Handa



「いまここ」で用いられているヒーリングパイプはそれぞれ異なる周波数で心身に癒やしをもたらす



「サロンまなは」での施術で使われる音叉



写真集 『ひかりみち 石神井公園 朝散歩』
文・写真：大木学 価格：2,750円(税込・送料無料)
メールでの購入申し込み → salonmanaha@gmail.com

来年の幸運は華やかなお正月飾りから



「来年はきっと良い年に——」そんな願いをお正月飾りやアレンジメントに託してみませんか？気品のある水引やタッセルを使ったオリジナルデザインを、今年も多数ご用意。一点ずつ丁寧に手作りしており、ご予算・ご要望に合わせたオーダーも可能です。ご自宅用やギフトにも最適で、毎年多くの方にご愛用いただいています。

ブリザードフラワー & アーティフィシャルフラワーのお店

Little Bridge

Little Bridge (リトルブリッジ)
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550
営業時間 9:30～18:30 駐車場あり
火曜・第2第4日曜定休 (不定休あり)

富士市 リトルブリッジ

検索



ご家庭・オフィスのゴミ回収や
不用品の処理は当社にお任せください！



◎見積無料 ◎迅速対応 ◎安心確実

1年365日～数ヵ月に1回程度の回収まで

お客様のご希望に合わせ対応いたします！

まずはお気軽にお問合せください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号
富士宮市一般廃棄物処理業 富生計第34号
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号



フレンチで年末年始を華やかに



特製フレンチおせち
【数量限定・ご予約受付中】
白木重 (6.5寸) 2段
32,400円 (税込)



ランチ 1,800円 (平日限定)・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー ハーフコース・・・・・・ 4,500円
フルコース・・・・・・ 6,000円
シェフお任せフルコース・・・・ 8,000円
スペシャルフルコース・・・・・・10,000円

ウイルス対策として席数を減らしておりますので、事前のご予約をおすすめいたします。上記コース料理の価格はすべて税別です。

L'Equation cuisine française

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30～13:30 (L.O) 17:30～21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり

レクアション

検索 http://www.lequation.jp/



少人数での宴席に最適な空間です



各席同士の距離の確保、間仕切りの設置、排煙・換気・消毒など、最大限の感染症対策を講じております。



Face to Face 読者特典

11月中の忘年会予約に限り
コース料理 + 飲み放題ご予約で

10名様以上 2,000円 割引 15名様以上 3,000円 割引
さらに！15名様以上の場合 平日 (月～木) なら 2,000円 割引！

忘年会には極上の肉を堪能できる贅沢なコース

忘年会コース (4名様より) 3,000円 (税込) ～
2時間飲み放題 + 2,000円 (税込) ～
【今年限定！】飲み放題を6名様以上で承ります

大好評！スタンプカード！貯まると3,000円の割引券

焼肉 玉起園

焼肉 玉起園
YAKINIKU TAMAKIEN
富士市森島 102-2 TEL 0545-63-2316
昼 11:30～13:30 夜 17:00～22:15 (L.O)
0120-8929-84 火曜定休 (時々営業)

玉起園

検索 http://www.tamakien.net/



福祉の店「Ippuku」作品展
戦後75年間のイラスト画
11/21(土)～12/20(日)

当紙先月号 (Vol.167) に登場した松本哲司さんのイラスト展。戦後から現在までの日本の出来事や流行を1年ずつ描いた、懐かしく楽しいイラストがいっぱいです。

時 | 10:00～16:00

所 | マックスバリュ富士江尾店敷地内

福祉の店「Ippuku」(富士市江尾 150-1)

問 | 0545-51-0632 (NPO法人富士市手をつなぐ育成会)

能と茶と
11/23(月・祝)

要申込 呈茶の席と、本紙連載でおなじみ能楽師・田崎甫さんによる能。日本文化をゆったりと満喫します。定員各回15名。

時 | (午後の部) 13:00～ (夜の部) 16:30～

所 | 臥牛敷舞台 (富士宮市栗倉南町 132)

料 | 5,000円

問 | 0545-38-9939 (たのじ合同会社 田崎)

華やぎタッセルのお正月飾り教室
11/25(水)～12/4(金)

要申込 藍色のタッセルに華やかな花々を結んだお正月飾りを作ります。手づくりのお飾りで新年を迎えましょう！各回1組、先着6名。

時 | ①10:30～ ②13:30～
(各回1時間程度)

所 | Little Bridge (富士市伝法 573-2)

料 | 3,850円 (材料費込)

持 | 持ち帰り用袋

問 | 0545-67-2550

little.bridge.chichester@gmail.com

(Little Bridgeリトルブリッジ)

杉山直 × 新郎読「五分でわかる日本文学」
11/28(土)

要申込 明治・大正・昭和を彩る日本文学の名作を、新郎読家・杉山直さん (本紙 Vol.133 登場) と巡るドラマチックな旅。各回120名限定。

時 | (昼の部) 14:00～15:30 (開場 13:00)
(夜の部) 19:00～20:30 (開場 18:00)

所 | 富士市ロゼシアター 小ホール

料 | 2,500円

問 | 050-5274-0633 (新郎読・富士山文学座)
choku3@gmail.com

フレンチで年末年始を華やかに



特製フレンチおせち
【数量限定・ご予約受付中】
白木重 (6.5寸) 2段
32,400円 (税込)



ランチ 1,800円 (平日限定)・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー ハーフコース・・・・・・ 4,500円
フルコース・・・・・・ 6,000円
シェフお任せフルコース・・・・ 8,000円
スペシャルフルコース・・・・・・10,000円

ウイルス対策として席数を減らしておりますので、事前のご予約をおすすめいたします。上記コース料理の価格はすべて税別です。

L'Equation cuisine française

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30～13:30 (L.O) 17:30～21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり

レクアション

検索 http://www.lequation.jp/



少人数での宴席に最適な空間です



各席同士の距離の確保、間仕切りの設置、排煙・換気・消毒など、最大限の感染症対策を講じております。



Face to Face 読者特典

11月中の忘年会予約に限り
コース料理 + 飲み放題ご予約で

10名様以上 2,000円 割引 15名様以上 3,000円 割引
さらに！15名様以上の場合 平日 (月～木) なら 2,000円 割引！

忘年会には極上の肉を堪能できる贅沢なコース

忘年会コース (4名様より) 3,000円 (税込) ～
2時間飲み放題 + 2,000円 (税込) ～
【今年限定！】飲み放題を6名様以上で承ります

大好評！スタンプカード！貯まると3,000円の割引券

焼肉 玉起園

焼肉 玉起園
YAKINIKU TAMAKIEN
富士市森島 102-2 TEL 0545-63-2316
昼 11:30～13:30 夜 17:00～22:15 (L.O)
0120-8929-84 火曜定休 (時々営業)

玉起園

検索 http://www.tamakien.net/



しあわせを
ひとつひとつ
積み上げて

【クリスマス限定】
クロカンブッシュ

キング ￥4,700

レギュラー ￥3,500

ミニ ￥2,200

(各税別)

DOLPHIN

シードルフィン
富士市吉原 2-2-10 TEL 0545-53-5575
営業時間 10:00～20:00
水曜定休

シードルフィン

検索



丸火でノルディックウォーキング
～秋の森のヒミツ～
11/28(土)(受付開始11/11)

要申込

秋の薫る丸火自然公園内をノルディックウォーキングで散歩します。ポールを使って足腰への負担少なく効率よい運動です。12/16(水)にも同内容で開催予定。詳細はWebで→<https://www.fuji-marubi.jp>

時|9:30～12:00 雨天中止
所|富士市立少年自然の家・丸火自然公園内
料|500円
対|5km程度歩行可能な方・身長140cm以上
持|運動しやすい服装・ポール・タオル・水筒・防寒着リュック等(ポール貸出あり／別途500円)
問|0545-35-1697(富士市立少年自然の家)
info@fuji-marubi.jp

富士本町おかみさん会 楽々市
11/29(日)

毎月末恒例、富士本町の朝市。新鮮野菜や惣菜、リサイクル品、手作り小物などを販売します。

時|9:30～11:30頃 雨天実施
所|富士駅北 そば食事処金時～ヤマダスポーツまで
問|0545-63-8027(香り処ギャラリー池田)

作家たちのクリスマス展
12/1(火)～15(火)

2020年の企画展を飾った作家たちによる洋服、アクセサリ、陶芸、絵画など。いろいろありすぎた今年の、クリスマスプレゼントを探しに、心温まる時を共有しに、ぜひお越しください。

時|10:00～17:30(会期中無休)
所|芸術空間あおき(富士宮市青木平243)
問|090-6203-6010(芸術空間あおき 屋久(やひさ))

ハーブソルト・ハーブティー作り
12/2(水)

ハーブコーディネーターの「めでる」さんが、お好み・体調に応じてその場でハーブをブレンドしてハーブティーやハーブソルトを作ってくれます。予約不要。

時|10:30～15:00
所|モクリエギャラリー(富士市荒田島町8-16)
料|500円～
問|090-3562-1503(モクリエギャラリー 坂本)

超初心者向けZOOM講座
12/3(木)・17(木)

要申込

ZOOMを立ち上げてみたい、どんな機能があるの?オンライン会議で何ができるの?という方にピッタリ。12/3は「初めてZOOMに触れる」講座、12/7は「初めてZOOM会議に参加する」講座。定員10名、無料。(オンライン講座ではありません。またパソコン・スマホの基本操作は教えません。)

時|19:00～21:00(両日とも) ※1日のみの参加可。
所|富士市民活動センター コミュニティf
対|富士市民(定員10名)
持|カメラ付ノートPC or スマホ or タブレット
問|0545-57-1221(コミュニティf 今屋敷)
info@com-f.net

まるび森の音楽会
～歌ったり踊ったりして楽しもう～
12/6(日)(受付開始11/19)

要申込

ピアノ奏者でシンガー・ソングライターのたなかみどりさんを招き、楽しい演奏や歌を聴いて身体を動かしたりみんなで歌います。詳細はWebで→ <https://www.fuji-marubi.jp>

時|13:00～15:00
所|富士市立少年自然の家
料|小学生以上1,000円 未就学児800円
対|4歳以上のお子さんと成人保護者
持|水筒(温かい飲み物)
問|0545-35-1697(富士市立少年自然の家)
info@fuji-marubi.jp

だるま電車に展示「折り紙だるまコラージュ」
ワークショップ
12/6(日)

要申込

本紙 Vol.160に登場した折り紙アーティスト・寺尾洋子さんと一緒にオリジナルだるまを折り、顔を自由に描いてコラージュ作品を仕上げます。展示は岳南電車で12/28から。会場のほかオンライン(ZOOM)で自宅からでも参加可能です。定員は会場15名・オンライン10名(先着順)。

時|(オンライン)10:30～11:00(会場)11:00～12:00
所|富士市民活動センター コミュニティf
(オンライン受講の方の材料・作品受け渡しも)
料|500円(材料費込)
問|090-9179-7807(紙っと!プロジェクト 石原)
kamittproject@gmail.com

プリザーブドフラワーのお正月飾り
12/12(土)(受付11/27～12/4)

要申込

プリザーブドフラワーを使ってお正月用のフラワーアレンジを製作する教室です。生花のような美しさを数年間保つといわれるプリザーブドフラワーで新しい一年を迎えてみませんか?定員8名(抽選)。

時|10:00～11:30
所|富士市富士西公園 公園センター
料|3,100円(材料費込)
対|富士市内に在住・在勤の方
問|0545-55-3553(富士市振興公社 公園事業課)

音楽×アート!
～ライブペインティングを楽しもう!～
12/13(日)・20(日)

要申込

音楽に合わせて富士の伝説「竹取物語」をみんなで描きます。12/20には富士見中学・高校吹奏楽部の生演奏に合わせてライブペインティング&ショート劇発表も。講師は本紙 Vol.152に登場した勾坂桂子さんとテンペラ画家・勾坂祐子さん。定員15名(先着順)。無料。

時|(12/13)13:30～ (12/20)13:00～
所|富士市ロゼシアター 対|3歳～18歳くらい
問|0545-60-5088(ワンダーラビット・クラブ)
karuta@wonderrabbitclub.com

マルシェ『Overflow～オーバーフロー～』
12/20(日)

アクセサリ、雑貨、子ども服、飲食など、貴方にとってかけがいのないHAPPYが見つかるマルシェです。ハズレなしのスタンプラリーも。最新情報はInstagram(overflow_2019)で。

時|10:00～15:00 雨天決行
所|SBSマイホームセンター富士展示場
(富士市今井348-4)
問|0537-29-5622(Overflow実行委員会)
inforsq@yahoo.co.jp

春風亭柳橋・桂歌春 二人会
1/31(日)(受付開始11/22)

お待たせしました。感染対策を徹底し満を持して寄席を開催します! 窓口販売は受付開始日の9時から、WEB／電話予約は13時から開始。

時|開場13:00 開演14:00
所|富士宮市民文化会館 大ホール
料|前売2,000円 当日2,500円
未就学児入場不可
問|0544-23-1237
(富士宮市民文化会館)
f-mbk1981@mail.wbs.ne.jp



イベント募集中!

www.facetofacefuji.com
応募はFace to Face 公式WEBサイトから



伝統の味「はせ川」の手づくりおせち



三段重おせち(大きさ:6寸5分) 32,400円(税込)
一段重おせち(大きさ:8寸) 16,200円(税込)
ご予約は12月25日まで
※数量限定にてご予約はお早めに
※12月31日に店頭でのお渡しとなります

日本料理 はせ川

日本料理 はせ川
富士市吉原3-3-14 TEL 0545-52-0343
11:30～13:30(L.O) 17:00～20:00(L.O)
日曜夜定休 駐車場あり

はせ川 検索 <http://www.fujihasegawa.com/>



年末の大掃除はお任せください!

ご家庭のお掃除から店舗や事務所のフロア清掃まで、プロの技術とアイテムで快適な新年を迎えませんか?



倉庫清掃作業前 作業後
《基本料金》スタッフ1名・1時間につき
3,000円(税別) + 出張費
【見積り無料】【年中無休】【全曜日同料金】
～他にも家のお困りごとなら何でも～
●不用品の処分 ●倉庫の清掃作業
●水廻りのトラブル ●引越しのお手伝い
●エアコンの設置・撤去・クリーニング など


代表・市川

便利サービス

便利サービス
富士市島田町1-94
0120-190-441 受付時間9:00～18:00
年中無休 駐車場あり

便利サービス 検索 <http://benri-service.net/>



ご家族で! お仲間で!
ゆったり安心な個室で楽しむ忘年会

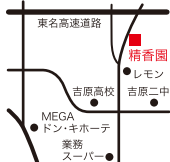


肉質に自信あり! 満足できます!
4,000円コース 5,000円コース 6,000円コース
飲み放題プラン +2,000円
平日限定コース 3,500円～
※コース内容等はお気軽にご相談ください ※価格はすべて税別

和牛焼肉 精香園 -今泉店-

精香園 -今泉店-
富士市今泉2386-3 TEL 0545-52-3356
営業時間 11:00～22:00
水曜定休 駐車場あり

精香園 今泉 検索



コロナ禍における現状を伺おうと今回訪ねたのは、8年前に日本に帰化し、富士市でカンボジアシルク専門店『ソウタカンボジアシルク』を運営する望月颯太さん（vol.140に登場）。幸い、祖国カンボジアはコロナの封じ込めに成功し、親戚もふだん通りの生活を送っているというが、富士を拠点に世界で勝負できるファッションブランドを目指す望月さんには、さまざまな変化があったという。やむを得ない状況さえ“コロナのおかげ”と受け止める望月さんの考え方と行動力は、逆境の中、少しでも前に進みたいと願う人々にとって、大きなヒントになりそうだ。

海外渡航も制限され、ステイホームが実施された間、お店にはどんな影響がありましたか？

「もともと交通量は多くても歩行者は少ない場所なので、向かいの富士市交流プラザや図書館が閉鎖した時は人の流れが途絶え、客足は9割減に。現在も元通りとはいかず、営業時間を短縮しています。店で扱う洋服やファッション小物は、企画からデザイン、型紙製作まで僕が行い、カンボジアの工房で職人が手作りしているので、品質管理などで年に数回現地へ行くのですが、今年は1月以降行けていません。職人とのリモートでのやり取りは、対面で話すのと違い細かい点が伝わりづらく、難しさも感じますね。」

作り手であると同時に経営者でもある望月さん。経営へのアプローチは変わりましたか？

「まず、開店から約5年間のやり方を見直して、考え方をリセットすることにしました。今までは、これだと思える商品を大きめのロット数で製造・販売していましたが、経営的には在庫を抱えるリスクを最小限に抑えたい。最近はバリエーションのある商品を少数製造して、より早く完売させる高速回転にシフトしています。高品質なものづくりの軸は変えずに、経営を安定させるためのさまざまな方法を模索中です。先日はインスタライブ（写真共有 Web サービス・イン

スタグラムでの動画配信）でバッグやストール、お財布をご紹介。ストールの巻き方も見せられるので、オンラインでの購入につながります。対面でお客さんと会話しながら商品やブランドの魅力を知らせてもらうことを大切にしてきましたが、コロナのおかげで発想の転換ができました。インスタグラムや1日3回の更新を欠かさないブログなどが集客につながり、オンラインでも安定して商品が売れるようになってきました。ホームページのデザインを一新したり、商品の掲載写真にこだわったり……。パソコン嫌いだった僕がこういった作業を楽しめるようになるとは（笑）、これもコロナのおかげです。また、ブランドの認知度を上げるため、月の半分を全国の百貨店への出張に充てることに。感染状況を見極めつつ、先日も山口と広島へ行ってきました。僕のブランドのターゲット層は、自分が本当によいと思えるオンリーワンに価値を見出す方々。百貨店に出店することで、そういった層のお客さんへ届く機会が増えるんです。ただお店にいて、お客さんが来てくれるのを待つ受け身の姿勢では、状況は変わりません。」



4月に制作・販売したマスクは、肌に優しいシルク製とコットン製。富士市社会福祉協議会を通じて寄付もした。

コロナ禍で大切にしている考え方と、今後やっていきたいことを教えてください。

「大事なのは、とにかく止まらないこと。先が見えなくても、自分を信じて今やれることを続けることが、将来につながると思います。カンボジアの工房で

オーナー
望月颯太さん



も、新商品の制作がストップしている間は、生地作りなどほかの工程を進め、職人の仕事が無くならないようにしています。経営の面ではやり方を変えたことも多いですが、作り手として、世界を驚かす質のいいものを作りたいという気持ちは変わりません。世界的に有名なファッションデザイナーにだって負けないプロ意識で仕事をして、お客さんをワクワクさせたい。今後5年間で、ラグジュアリーブランドとして確立させるのが目標です。それがカンボジアの織物の伝統を守り、発展させていくことにもつながりますから。じつは9月に、カンボジアシルクの発展に貢献している活動が認められ、カンボジア王室から招待を受けていましたが、コロナで訪問は見送りに。収束したら王室を訪れ、新作を献上したいと思っています。ブランドのためにも、お客さんのためにも、コロナを言い訳にして現状にとどまる気はないんです。」

（ライター／小林千絵）



ソウタカンボジアシルク
富士市富士町16-10
TEL：0545-88-1366
www.sota-silk.com

ホテルのオリジナルケーキで聖なる夜を・・・

Christmas cake 2020

フレジェ
(直径18cm)
4,800円(税込)
限定350個
(1日70個まで)

数量限定
ご予約承り中
12/15(火)まで
お電話でのご注文も承ります
受付時間 10:00～21:00
【受け渡し期間】
12/21(月)～25(金)

おうちパーティーを華やかに演出！
Christmas hors d'oeuvre

オードブル
のみの注文も承ります

クリスマスオードブル
8,000円(税込) 限定30台
メニュー内容(2～3人前)

サーモンマリネ/ヨーグルトのキッシュ/明太子クレープ/生ハムサラダ/オマール海老のカダイフライ/富士山岡村牛三角バラ肉ロースト(ポルト酒ソース)/骨付き子羊のグリル/美味鶏のロースト/富士山麓オーガニックの季節の野菜/シュトーレン

カフェ・ショコラ (直径18cm)
4,800円(税込)
限定120個

栗とカボチャのモンブラン (直径18cm)
4,800円(税込)
限定120個

Hotel Grand Fuji ホテルグランド富士

GoTo Eatキャンペーン、富士市プレミアム商品券「ふじペイ」もご利用可能です

〒416-0913 静岡県富士市平垣本町8-1 TEL. 0545-61-0360 フリーダイヤル 0120-561-063 ホテルグランド富士 公式 検索

twitter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノを紙面上で共有しちゃいましょう♪

みーちゃんさん

ハート型のじゃが芋！なんだかお尻に見えて可愛いので、なかなか食べられませんでした～(へへ)

そのままの形で、食卓まで無事に辿り着いたことを願います！（編集部）

あなたの1枚募集中！ 採用された方には粗品を進呈☆

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc…あなたが身の回りで発見したネタを写真に撮って編集部まで！お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60文字程)を添えてメールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

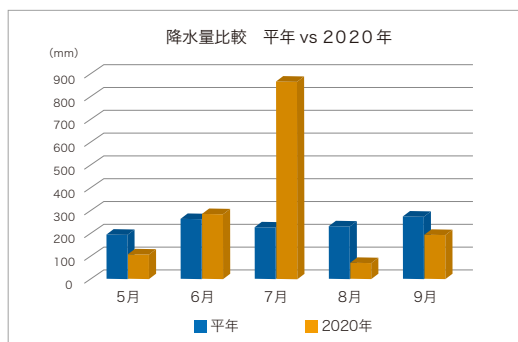
樹木医が行く！

— 第31話 —

今年の夏は樹木にとって大変でした

今年は特に梅雨から夏にかけて、樹木や植物にとって大変な年でした。梅雨明け後の暑さは、浜松で40℃越えを記録するなど、皆さんの記憶にも残っていると思いますが、じつは降水量についてもかなりの異常気象でした。簡単にまとめると、以下のように乾燥と湿潤が極端でした。

5月：平年の約半分 6月：平年通り
7月：平年の約4倍 8月：平年の約1/3
9月：平年の約3/4（ただし最初の1週間で約70%にあたる140ミリ降って、あとはカラカラ）



今年は8月1日に梅雨明けしましたが、その際により多くの木々が弱ったり、枯れたりするかもしれないと予想していました。理由として、7月にあまり

にも雨が降り、いつも地面が水に浸かったような状態が続き、地植えの木々の根っこが根腐れを起こしている、もしくはかなり衰弱している状態なのに、梅雨明けでまったく雨が降らない日々が突然始まることになり、弱った根っこがうまく水を吸収できずに、水切れを起こすのでは？と考えていたからでした。

しかし状況は予想をはるかに超えていました。特に梅雨明けから2週間くらい経ったお盆休み後に、かなり深刻な問い合わせがひっきりなしに届くようになり、8月はその対応に追われて終わってしまいました。

問い合わせをいただいた木々が弱ったり、枯れたりした原因は、木が生える環境が悪かったため、もともと弱っていたため、除草剤で根が相当傷んでいたため、ナラ枯れのためとさまざまでしたが、一様に多雨から乾燥への切り替えに耐えられなかったために、弱ったり、枯れたりした木々でした。

せっかくなので、今ニュースなどでも取り上げられている「ナラ枯れ」について、簡単に解説したいと思います。今年8月以降、山のいたる所で木々が赤くなっているのを見かけたかと思います。その主な原因がナラ枯れによるものです。

ミズナラ、コナラといったナラの木で発生することが多いので「ナラ枯れ」と呼ばれています。最近はカシの木やシイの木でも発生しています。ナラ枯れは、カシノナガキクイムシという体長1センチにも満たない小さな虫によって引き起こされます。もっと正確にいうと、カシノナガキクイムシに付着しているナラ菌によって引き起こされるのです。

1本の木あたり100匹以上のカシノナガキクイムシが幹の中に侵入すると、そこに付着しているナラ菌の仕業で、水が通る導管の細胞が死んでしまいます。そして水をうまく木のてっぺんまで運べなくなり、突然木が真っ赤になって、枯れてしまうのです。

今年の場合はカシノナガキクイムシに攻撃されても、7月中は涼しく、雨も多く降っていたので、水がたくさんあり、なんとか生き延びることができていましたが、8月に猛暑で雨がまったく降らない日々が続き、耐えきれず、木々が枯れていったため、8月に突然紅葉にでもなったかのように山が赤くなったのです。

樹木も自然の中で、気候に翻弄されながら生きているのですね。



樹木医 きた ともやす 喜多 智靖

アイキ樹木メンテナンス株式会社 代表取締役
石川県金沢市出身・富士市在住

弱った木の診断調査・治療に加え、樹木の予防検診サービス『樹木ドック』を展開中。
NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県石巻市での除塩作業や学校における環境教育授業を継続中。

- 喜多さんのブログ『樹木医専科』
- アイキ樹木メンテナンス株式会社
- NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』

www.aiki-jumoku.com/information
www.aiki-jumoku.com
www.jumoku-ikiiki.org



日々、発信し続ける

『佳肴 季凜』は、ふぐ、はもを看板とし、マクロビオティックの考え方を取り入れた日本料理店。店主の志村弘信さんは、ふぐの美味しさ、見た目の可愛らしさに魅了され「ふぐに萌え、燃え♡」のキャッチフレーズでふぐの魅力を伝えている。ブログ等の写真でふぐと一緒に写っている志村さんのにっこり笑顔からふぐ好きが伝わってくる。

「自分が修行していた料理屋で養殖のふぐを提供していましたが、天然のふぐに興味があったので自分で買って食べたなら美味しくて、天然と養殖はこんなに違うのだと驚きました。天然のふぐを提供するためにこの店を作ったというところがあります。」

志村さんは、佳肴季凜のブログをこれまで3,000記事以上書き、フェイスブック、Instagram、TwitterといったSNSもほぼ毎日更新している。

開業前の14年ほど昔にパソコンに詳しい同級生から聞いた「これからはインターネットの検索で物を探す時代になる」という話に影響を受け、手始めに簡単なホームページを作ってブログを始めた。3ヵ月ほど続けたとき、自分の書いたふぐの記事を見たお客さんがお店に食べに来てくれた。それをきっかけにブログが集客の肝になり、SNSでの発信も始めた。

モノものがたり ③

佳肴季凜 志村弘信さんとブログ

ある日のブログでは、朝の魚市場での仕入れから始まり、店に戻ってからの仕込み、営業中のことや片付けまで一日のできごとを細かに撮影した写真と文章が並ぶ。また、子どもたちに作ったお昼ご飯のことやお店にある薪ストーブのことなど、多岐にわたる内容から人柄が伝わってくる。

これほど淡々と日々続けられるのは、書くことや発信することが好きだからなのだろうか。思わず質問してみるとこんな答えが返ってきた。

「ブログは、楽しい、楽しくないかは別にして、やらないとお客さんが来ないという強迫観念があります。発信をして、読んでもらえればお客さんにとって身近な存在になると思うんです。どんな人がどんな思い入れがあって食べてもらいたいのか、それを伝えて、相手の気持ちに近寄っていかないと、良い料理を作るだけではいけないと思うんです。」

ブログの発信を始めてから、店の経営にはさまざまな局面があった。外国人客にお店に来てもらいたいと考えたとき。コロナウイルスにより営業が自粛となったとき。そして世の中の“新しい生活様式”への変化……。どんな状況のなかでも伝え、発信をする。それは、自分のこだわりをこれみよがしにアピールするのでも、店の営業を過度に脚色するのでもなく、日本料理店の店主がありのままに綴る日記だ。読めば、お店に足を運んだことがない人も、常連さん以上に志村さんの日常を知る。

インタビュー中に志村さんから「そんなとき、じゃあどうしたらいいかなって考えたんです」という言葉が何度も出た。志村さんを支えた原動力は、どんなときでも伝えたいことがあって、料理を食べてもらいたいという思い。そのために志村さんは、今日も目の前のお客さんに逸品を作り、まだ見ぬお客さんのために発信し続ける。

(ライター／針ヶ谷あす香)



【左】
オーナー・志村弘信さん

【右】
ブログ用の写真撮影はスマホではなくタフなデジカメを使用



かこう きりん
佳肴 季凜
富士市厚原 765-1
TEL: 0545-72-4911
www.kakoh-kirin.jp



富士宮市万野原新田
犬種：キャバリア
はな ちゃん(メス:11歳)
犬種：チワワ
てと ちゃん(メス:5歳)



あごを載せると「まんじゅう顔」に! (左: はなちゃん 右: てとちゃん)

犬用の手作り帽子屋の看板犬として活躍中!

新しいスタイルの帽子を作るときは、「開発担当」のはながモデルとして協力してくれます。チワワはアップルヘッドのため帽子が脱げやすいので、「改善担当」のてとが、脱げにくくて被るのを嫌がらない帽子の研究に協力してくれます。



独特な距離感

犬種としては小さめの「はな」と、大きめの「てと」。一緒に寝てはいるけれど、決して仲が良いわけではなく、「どちらも場所を譲らなかったから重なっているだけ」というのが微笑ましいです。

Radio-fでおなじみ

“アニマル Dr.ジャック”こと 勝亦先生の **ワン** ポイントアドバイス

Q. 帽子を被ることで、日射病や眼の紫外線対策になりますか?

A. 紫外線量は、影になる部分に限り低下するといわれていますので、そのように帽子を被ることができれば、紫外線対策になると思います。黒い毛色の場合は肌が熱くなりがちなので、頭を日射から守るという意味でも帽子は有効ではないでしょうか。白い毛色の場合でも、耳の先端などに日射による皮膚炎ができることがあります。耳まで隠れるとさらに良いかもしれませんね。

読者プレゼント

応募方法

A 焼きたてパン工房 いふりいと お楽しみパンセット



好きなパンを選べます! (食パン・ラウンドは除く)

5個詰め合わせ 5名様

【いふりいと】富士市上横割184-3

B 餃子工房 まんぶく 特製餃子



味で勝負! こだわり餃子のお店

6個入り 5名様

【餃子工房まんぶく】富士市松岡1814-1

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

① 希望賞品名 ② 氏名 ③ 年齢 ④ 〒住所 ⑤ 電話番号
⑥ 「Face to Face」の入手先 ⑦ 「Face to Face」へ一言
(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材してほしい人など)



締切 11月26日(木) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイト
匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。
引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で
行なっていただきますので、ご了承ください。



今回のお話は Vol.148 (2019年4月号)でご紹介した「幸
ハウス富士」のいわば続編で、「死生観」というテーマでつな
がっています。日常の中で忘れられがちな「死」を意識するこ
とは、自分らしい「生」を意識することでもあります。

「医者」というのはステレオタイプなイメージが強い職業のひとつで、身内
に医師がいるのでない限り、その職業倫理の向こう側にある個人的な価値観の
存在を「患者側」にいる私たちが意識することはあまりありません。でも大木
さんの場合、たとえ別の職業についていたとしても、やっている仕事の本質は
同じだったんじゃないか、という気がします。「医者とはこうあるべき」という

ゴールが先にあるのではなく、死生観や自然観といった個人的な感受性を
大事にすることから出発していて、医療の仕事はそのひとつの現れ方に過ぎ
ないんじゃないかと。

「いまここ」の根底価値になっているのはたぶんそんな「感受性」です。
終末医療の現場において、日常的に起こる人の生死への感受性を開くのは
ある意味しんどいことかもしれません。でもだからこそ、「いまここ」という
場所それ自体が一人ひとりの生命の重みを記憶し、刻みつけ、成長していく
ように思いました。

Face to Face 編集長 星野 大輔

新聞屋さんの ポスティング



『Face to Face』はポスティングで実験配布中!

12月のポスティングスケジュール

搬入 5(土)まで 配布 9(水)~

新聞配達
の
スタッフが
配ります

新聞を購読しない
若い世代にも
効果的に届きます

新聞オリコミと
ポスティングの
併用も可能です

中心市街地
以外のエリアにも
届きます

チラシ配布に関するお問い合わせは

星野新聞堂

広告&マーケティングチーム

☎ 0545-52-0376

【受付時間】 月~土曜(祝日除く)
9:00~17:00



『Face to Face』
公式サイト

facetofacefuji.com

星野新聞堂
Face to Face 編集部

〒417-0049
静岡県富士市緑町1-28

☎ 0545-55-0033
(コンテンツチャリー・コンテンツ・スタジオ)
facetoface@shinbundo.com

Face to Face 入手方法

- 星野新聞堂による新聞折込および
ポスティング(一部地域を除く富士市)
- 富士市・富士宮市内の公共施設
- 広告掲載店その他店舗・民間施設
- 星野新聞堂本社窓口

『Face to Face』は、協賛広告の掲載店舗様ならびに、星野新聞堂から
新聞を購読しているお客様に支えられて成り立っている媒体です。
私たちの取り組みや紹介した人物の活動に共感していただける方は、
ぜひ星野新聞堂からの新聞購読をご検討いただければ幸いです。

次号(Vol.169) 発行日は 12/9(水) です